

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年2月8日

「シトルリン化フィブリノーゲンの炎症時における動態の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3928
研究課題名	シトルリン化フィブリノーゲンの炎症時における動態の検討
所属(診療科等)	医学部保健学科
研究責任者(職名)	樋口 由美子(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2020年3月31日
研究の意義、目的	シトルリン化フィブリノーゲンが、炎症マーカーとして有用であるかを検討します。新しい検査法の開発に役立つ可能性があります。
対象となる患者さん	2018年2月6日～2019年3月31日までに当院に受診し、血液検査を受けられた方で炎症反応を認めた方。
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／血清検体
研究方法	既に検査が終わった残余血清検体を用いて、シトルリン化フィブリノーゲンを測定します。過去の診療記録および検査結果と、シトルリン化フィブリノーゲン測定値との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	信州大学 医学部保健学科 助教 樋口 由美子 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 電話:0263-37-2387

診療に用いた検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明

な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。